

大江捷也



概要

氏名 大江捷也 (おおえ かつや)
職業 株式会社 山脈協同 代表取締役社長
住所 熊本市辛島町6-1-1
主な活動地 熊本市

特別賞

大江捷也氏は、昭和二十八年、荒木精之氏、安永詣子氏等とともに熊本県文化懇話会設立に尽力し、昭和四十一年には常任世話人となり、昭和四十五年の熊本県文化協会設立と同時に理事に就任し、以後熊本県の芸術文化の発展のため、様々な文化事業の企画・調整や運営にあたってきたほか、若い作家への支援にも取り組んできました。

熊本市民会館自主文化事業協会では副会長を務め、数多くの創作舞台を生みだし、また、熊本県新人演奏会実行委員長や全国邦楽コンクール実行委員として、企画立案に携わりその発展に寄与してきました。また熊本県民文化祭では、第二回から7ドライブツアーとして各地のイベントの開催について様々なノウハウを提供したり、第五十四回国民体育大会では、スポーツ芸術部会長として多彩な行事を実現しました。

さらに、台本制作にも取り組み、創作舞台「南風吹けば楠若葉」他、義太夫、大和楽、長唄など多様なジャンル作品を発表しました。また原作を執筆した、新作能「五輪書（武蔵伝）」は国立能楽堂を始め各地で公演され、衛星放送で世界五十七カ国で放映されました。

このように、長年熊本の多様な文化事業を支え成功に導いてきた大江氏の功績は多大なものであり、さらに自らの創作活動においても素晴らしい作品を残しています。これらの活動は県全体の文化振興に大きく貢献するものであり、今後も熊本県の芸術文化の発展に寄与することが期待されます。

これまでの活動歴

昭和三十三年
(一九五八年)

大学卒業後、文化運動の拠点として、喫茶店山脈(やまなみ)開店
海老原喜之助画伯、坂本善三画伯ほかの指導を受け、百回展を開催し、若い作家を後援
文化懇話会の出発点となった「らんぷの会」において事務局長を務める

昭和三十八年
(一九六三年)

熊本県文化懇話会設立

熊本県文化懇話会常任世話人に就任

昭和四十一年
(一九六六年)

熊本県文化協会設立。理事に就任(現専務理事)

(一九七〇年)

ほか熊本県芸術祭実行委員・熊本県新人演奏会実行委員長・全国邦楽コンクール実行委員・クワトロフェスティバル実行委員・県民文化祭アドバイザーなど多数の歴任

制作の構成、コピーネート、原作執筆などにあたった事業・舞台

「火の国物語り」「翔たけ熊本こども劇場」「アルト・ハイデルベルクI・II」「へるさんの熊本(青い目に映った日本の心)I・II」「歌でつづる熊本の百年」「日本の踊り(鑑賞の手引きと実際)」「夢草枕(漱石来熊百年)」「南風吹けば楠若葉」「オペラ・カルメン(山田洋次演出)」「くるみ割り人形全舞台を見る会」「瀧切りの唄唄(八代・本渡・熊本)ほか

* 表彰
熊本県文化協会特別功労賞

熊本市政有功賞